広報まもと一四〇号　昭和三十四年六月二十五日第三種郵便物認可　昭和三十五年六月十日熊本県広報課発行（熊本市行幸町一九）印刷・株式会社城野印刷所（熊本市手取本町四八）

郷土文化めぐり

（その2）荒尾市の巻

■四ツ山古墳

福岡県との県境、四ツ山山頂にある「こくんぞさん」で知られている四山神社社殿の北側に、砂岩系の大岩盤の上に十数個の巨岩を引き据えた一画がある。これが四ツ山古墳である。

古記に「延久年間、菊池大夫将監則隆勧請、慶長十年己十一月加藤家再建云々」とあり、虚空蔵菩薩降臨のあとにその仏体を本尊として堂宇を建立し祀ったものが四山神社であると云う。

横口式巨石墳で南北に二室が設けてあり、これまでに副葬品として、金環勾玉、帯革飾金具、鉄剣、馬装具、土師糸土器、有脚盃、須恵器、貨銭、桃と柿の種子が発掘された。古墳は有明海をへだてて、雲仙をのぞみ、桜にかこまれた眺めのよい丘の上にあり、今では児童遊園地もあって、市民の憩いの場所としてにぎわっている。

<四ツ山神社と四ツ山古墳>

<小岱山頂の筒ケ嶽城跡>

■小岱山の史蹟

写真は筒ケ嶽域址で、標高五〇一米にあり今から約七百年前の宝治元年小岱重俊築城の趾である。小岱山は県立公園に指定され、休祭日には近郊のハイカー達がおしよせる。

こゝにはまた日本朱子学発祥の地があり、明治天皇から月論大師号をおくられた俊じよう律師が今から約七百五〇年前の建暦二年、宋から帰朝して講議した跡と伝えられる。

他に祝部窒群、要鉄址、金堀址などがあり、考古学的価値も高い。その外小岱山四十八カ所もあり、不動の滝や七面山堂では水にうたれる修行者の姿も見られる。

（荒尾市調査企画室）

おしらせ

県の人事異動

県ではこのたび、六月一日付をもって役付から事務補助員などに至る総人員百五十四名の人事異動を行いました。その主なものは次のとおり。

（　）内は旧職

人事課長**林田孔生**（広報課長）広報課長**上坂満義**（身体傷害者厚生相談所長）身体傷害者厚生相談所長**渋谷徹彌**、果樹試験場長**西田久仁穂**（農産課果樹係長）文書文教課長補佐**内藤省治**（人事課人事係長）消防課長補佐**石坂亀**（文書文教課長補佐）環境衛生課長補佐**嶋田雅彰**（保健予防課長補佐）保健予防課長補佐**坂本徹**（環境衛生課長補佐）以下略

標語募集中

新しくうまれた拠出制国民年金制度の普及広報のため、つぎのように標語を募集しています。ふるって御応募下さい。

（内容） 拠出制国民年金制度は、社会連帯の理念にもとずいて、社会保障制度の一環として実施されるものであり、全国民がこの制度に参加し、元気なうちに僅かな保険料を払込んで、老後の安定や不時の不幸に備えようということを強調するもの。

（入選） 一等　一名（賞金三千円）
二等　二名（〃　一千円）
佳作　五名（〃　三百円）

（期間） 六月一日から六月三十日まで

（発表） 七月上旬　入選者には通知する

（送り先） 熊本市行幸町
熊本県国民年金課

（用紙） ハガキを使用すること

★その他詳しいことは市町村役場か、県国民年金課にお尋ね下さい。

陸へ　海へ　空へ！

――自衛官募集中――

防衛庁では二等陸士、二等海士、二等空士の募集を、六月一日から七月十一日まで行っています。

満十八才から二十五才未満の男子はだれでも応募ができ、試験は中学卒業程度の筆記、身体、口述が行われ一日で終ります。初任給はそれぞれ月六千八百円で昇給は概ね十二ヵ月ごとに行われます。

詳しいことは、市町村役場の総務課か熊本市千葉城町一　自衛隊熊本地方連絡部（電話②―一一九四）へお問合わせ下さい。

市町村へお願い

内閣総理大臣官房審議室からの依頼で「市町村における世論調査」の現況を調べていますが、この調査票はすでに各市町村に発送されていますので、六月三十日までに県広報課まで回報されるようおねがいします。

（広報課）